

金沢茶の湯

金沢美術倶楽部主催の新規茶会、『金沢茶の湯』のご案内です。

金城樓

創業明治23年。前田対馬守邸跡にて135年目を迎える料亭旅館。

点心

担当 佐野 由於

昭和29年(1954)年、金沢市生まれ。シテ方宝生流の能楽師。佐野正治(シテ方宝生流)の芸嗣子。1958年初舞台。17代宗家宝生重英、18代宗家宝生英雄に師事。宝生会理事、金沢能楽会副理事長。重要無形文化財総合指定保持者。

謡

担当 佐野 玄宜

昭和56(1981)年、東京都生まれ。シテ方宝生流の能楽師。佐野由於の長男。1986年初舞台。宝生宗家、高橋章、父由於に師事。2012年、宗家内弟子を卒業、独立。能楽協会会員。関東、北陸を中心に活動。重要無形文化財総合指定保持者。

担当 たかのぶ 平澤 宜正

昭和32(1957)年、西宮市生まれ。江戸後期創業の美術商平寿商店会長。大阪の老舗美術商・戸田政商店を経て、平寿ののれんを継いだ。武者小路千家の茶の湯をたしなみ、号は寿庵。金沢美術商協同組合理事長、金沢美術倶楽部相談役、金沢市立中村記念美術館運営委員。金沢市在住。

濃茶

担当 石黒 太朗

昭和42(1967)年、金沢市生まれ。明治37(1904)年創業の美術商石黒商店社長。日本大学卒業後、不動産会社勤務を経て家業へ。金沢美術倶楽部社長、金沢美術商協同組合理事、金沢市立安江工芸館運営委員。表千家の茶の湯をたしなむ。金沢市在住。

薄茶

五月の新緑時に石川県の歴史と伝統を感じながら特別なひとときをお過ごしいただける小寄せ形式の茶会をご提案いたします。一席少人数でのご参加となりますので、ゆったりとしたお時間をお楽しみいただけます。いにしへの道具でのしつらえを感じ、茶器を手にとることが叶います。どうぞお越しく下さい。

開催日時 令和7年5月14日(水)・15日(木)

会場 金沢美術倶楽部・金城樓

参加費 55,000円(税込)

※3月10日(月)10時より申込受付開始(先着順14日90名・15日90名)

※ご不明な点は金沢美術倶楽部組合員または金沢美術倶楽部へお問合せください。

主催：金沢美術倶楽部 〒920-0905 金沢市上近江町61番地 電話 076-262-0391(平日9時-17時)



お申し込みは裏面へ→

「金沢茶の湯」茶会のご案内

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、金沢美術倶楽部はこの度、石川県の歴史と伝統を感じながら、特別なひとときをお過ごしいただける「小寄せ」形式の茶会、『金沢茶の湯』を新規にご案内いたします。

席主は金沢美術倶楽部の会員が世話をして濃茶、薄茶をいたします。料亭金城樓では、謡をお聞きいただいたあと、点心をいただきます。各席少人数でのご参加となりますので、ゆつたりとした時間をお楽しみいただけます。

どうぞ、新緑の金沢へお越しください。

敬具

日 時…令和七年 五月十四日(水)、十五日(木)

八時三十分から六席(一席十五名) 全席予約制

(1)八時三十分 (2)九時四十分 (3)十時五十分

(4)十二時 (5)十三時十分 (6)十四時二十分

場 所…集合 金沢美術倶楽部

茶会 金沢美術倶楽部(濃茶一階・薄茶二階)

濃茶…平澤寿庵 薄茶…石黒太郎

点心 料亭金城樓(懐石料理)

加賀宝生流 佐野様による謡を鑑賞いただきます

濃茶↓薄茶↓謡↓点心 の順になります

参加費…お一人様 金五万五千元(税込)

定 員…五月十四日(水)九十名 十五日(木)九十名

(お申込 先着順)

お申込…◎令和七年三月十日(月)午前十時からの申込になります。同封の申込用紙にご記入の上、FAX、または美術倶楽部までご持参ください。

金沢美術倶楽部ホームページ内、「金沢 茶の湯」専用お問い合わせフォームからの申し込みも可能です。第二希望までお申込頂けます。

後日「茶券」をお送りいたします。また「振込用紙」も合わせて同封いたしますので期日までに参加費をお振込ください。

同伴者ありの場合はお申し込み頂きました代表者様へお送りいたします。

お問い合わせ

金沢美術倶楽部「金沢 茶の湯」事務局

〒九二〇一〇九〇五 石川県金沢市上近江町六十一

(平日九時～十五時)

電 話…〇七六一二六二一〇三九一

(お電話での申込はお受けしません)

FAX…〇七六一二六二一〇三九二

メール…info@kinbi.co.jp

※美術倶楽部と金城樓間はマイクロバス移動となります。

各席の終了時間は開始より約三時間半を予定しております。